

民報あばしり

NO.1053

2016.1.24

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二一四四五八
F四三二一四四五七

戦争法やめろ!

ストップ戦争法網走の会は、1月16日午前11時からベーシック駒場店前と橋北店前で今年最初の「戦争法反対」の抗議行動を行いました。晴天の下での宣伝となり、「ストップの会」に参加する団体や個人が集まりました。

「戦争法で自衛隊が殺し殺されることがあつてはならない」「誰の子どもも殺させない」「2000万署名を集め野党共闘の後押しをして参議院選挙で野党を多数にしよう」など、参加者から訴えがありました。

「ストップの会」は、24日午前11時からコープさっぽろ店前で「戦争法反対」の署名行動を行いますので、ご協力をお願いします。



新春のついで

日時 1月31日(日)午後1時30分
場所 エコセンター 2階大会議室
会費 千円(中学生以下無料)
主催 日本共産党網走市委員会、網走市後援会
みなさん、お誘い合わせの上、ご参加ください。

2000万署名にご協力を

「戦争法廃止を求める統一署名」は、昨年11月3日にスタートしました。2000万人分の署名を集め、戦争する国づくりにストップをかけよう、立憲主義(一人ひとり個人が尊重される)を取り戻し、新しい社会を切り開く政治を切り開いていこうと「総がかり行動実行委員会」が進めています。

網走では「ストップ!戦争法網走の会」が5000人分の目標を掲げ運動を進めています。日本共産党網走市委員会は3000人分の目標を持ち、昨年までに1000人分を超える署名が集まりました。

「行きつけの飲み屋さんで頼んだら、お客さんが「この署名なら俺にもできる」と用紙を預かり30人分も集めてくれた。バス停で待っている人にお話ししたら快く署名に応じてくれた。個人のお宅を一軒一軒伺って署名してもらった。後援会の方にお話しして集めてもらった。セールの人が来たので頼んでみた」など貴重な経験が生まれています。

「戦争させない」その思いを署名に、さらにもう一回り皆さんのご協力をよろしくお願い致します。(署名には年齢制限はありません)



松浦有戦モ

「戦争させない。9条壊すな!総がかり行動実行委員会」が呼びかける

「戦争法の廃止を求める統一署名」が行われています。昨年9月19日に参議院で強行採決され成立した「平和安全保障関連法」は、憲法9条が禁じる国際紛争解決のための武力行使を可能にするもので、憲法違反であることは明らかです。名前は平和安全ですが、内容はまぎれもなく戦争法です。

私は、集金をしながら読者にみなさんに署名をいただいたり、次に来る時まで集めておいてくださいと置いてきたりして署名を集めています。今年の5月3日までに全国で2000万人の署名を集めることは簡単ではありませんが、広く多くの人に協力をいただくことで達成できるものと考えています。

日本の若者を戦場に送ることがないようにするために、また、野党共闘を後押しするためにも、何としても成功させたいと頑張っているところで、みなさんのご協力をお願いします。

菊地ひろし

17日、私の住む町内会の総会が開かれました。

と「高齢化でこれからの町内会は大変だ。どうなっていくのか?」との話になりました。町内会活動が活発なだけに悩みは深いです。会館を持つっていると総会や新年会、同好会の場所に悩むことはありません。しかし維持管理自体に大きなエネルギーが必要です。若い人が町内会を身近に感じられるような活動をどう作っていくのかが問われていると思われました。

話はテロの集団の蛮行に進み「武器を持っていく相手に軍事力を使わざるを得ないのでは」と真剣な顔でした。私は「彼らに渡っている武器が、アメリカ製だったりロシア製だったり、資金が渡っていることを国際的に止めることが必要ではないだろうか」と話しました。

流水

認知症といわれる人は500万人、これからも増えていくとのこと何かと注目されています。「葉ボタンを飾り姉は認知症」お正月を前にしたある日、姉は小さな葉ボタンを買ってきて優しく丁寧に飾りました。

植物が好きで植物博士になりました。植物が大好きで植物博士になりました。型認知症と診断され自覚していません。▼物事も病気も色々な見方があります。では認知症についてはどうでしょう「私は認知症、だから」という言葉です。「だからいんなことをすぐ忘れる」「だから今までのようにうまくできない」のように認知症だという粹をはめた見方です。一方違った角度から見ると「私には認知症があるにもかかわらず日課をこなしている」「..にもかかわらず何か役に立てることはないか考えている」と思う人は持てる力や強さを表しています。認知症の人をどう見るか対応も変わってくるでしょう▼姉は86歳、新聞の集金をしていますがお釣りを目録の空き袋に入れ何セットも持っています。間違えないようにと努力している様子が垣間見えます。又、今まで担ってきた役割を十分に果たせなくなるのがどれほど悔しいか、私には伝わりません▼物忘れ、うまくできない、理解できないなどを抱えながら生きていく認知症の人たちの並々ならぬ頑張りを理解して私は姉をサポートしていきたいと思っています。(U)